

クマの出没に注意！！

クマの出没情報が多く寄せられております。
農作物被害の報告も相次いでいます。

クマとの遭遇を避けるために以下の点にご注意ください

① クマとの遭遇を避けるために、音を鳴らす。

クマにこちらの存在を教えるために鈴やラジオなど音を鳴らすなどして急な遭遇を防ぐことが事故防止につながります。

ただし、クマは人の気配を察知しても物陰に隠れてやり過ごすことが多いため逃げていくという認識は危険です。

ヤブや茂みに近づくときは注意が必要です。

② 犬の散歩中は特に注意する。

犬は隠れているクマに対して威嚇するような行動をとりクマを興奮させてしまう場合がありますので注意してください。

また、早朝、夕方は特にクマが活動しやすいので散歩のコースに出没場所を選ばないようにしましょう。

クマを人里に寄せ付けないために

クマを誘引する物をなくす



- ① 生ゴミや、商品化出来ない果物類を畑や敷地内に放置するのはやめましょう。
(例：枝豆の房やスイカの皮など)
- ② 収穫しない野菜を畑に放置しないでください（適切に処分してください）。
- ③ 集落内の柿の木や栗の木は、早めに収穫するか、不要なら伐採してください。
- ④ 油類も、クマは興味を示すので屋外に放置しないでください。(機械油・燃料等)
- ⑤ ペットの餌もクマを誘引します。ペットの餌を屋外に保管しないでください。

クマの体の特徴と習性について

クマの能力

鼻先：電気柵の電流は鼻先に触れないと通電しない。

手：手先が器用で木登りが得意。出会い頭に、引っかかる事故が毎年発生する。木を利用して柵を越える事もある。



皮膚：毛に覆われているため有刺鉄線や、電柵の電流が効かない。

足：100mを9秒程度で走る事ができる。

クマの習性

活動が活発になる時間帯

一般的には、夕方から早朝にかけて活動が活発になります。また、曇っている日は、昼間でも活動する場合があります。

同じ場所に何度も出没する

クマは、一度餌場と認識した場所には何度も訪れます。

人家の周辺や、果樹園などで出没した場合は、徹底的に被害対策に取り組まない限り、餌を食い尽くすまで何度も出没する可能性があります。

雑食性

トウモロコシや果実類、養蜂農家の蜂の巣箱などが被害に遭うケースが知られていますが、雑食性のため動物の死肉なども食べます。

また、飼育されているニワトリの小屋を襲撃する事例も報告されています。

クマを誘引する物

クマは、果実類や生ゴミの臭いに近寄ってきます。放棄果実を敷地内に山積みしたり、畑に生ゴミを捨てたりする行為は、餌付けをしているのと同じです。

ハチミツに対しては、異常なほどの執着心を示し、他の農作物よりも誘引されやすいです。

また、油の臭いにも誘引されます。草刈り機やチェーンソーなどを屋外に保管していると、臭いに釣られて近寄ってきます。

ペットの餌も、クマを誘引する原因になります。

河川にそって移動する個体が増えている

河川付近の藪に身を隠しながら移動し、人里の近くに出没する個体が確認されています。

姿を隠したまま長い距離を移動できるので、今まで出没しなかった場所にも出没される事が予想されます。

問い合わせ先	沼田市役所農林課	☎ 23-2111
	〃 白沢支所	☎ 53-2111
	〃 利根支所	☎ 56-2111